

WatchmanTM 適正使用指針

変更対比表(初版から改訂版)

版	対象箇所	変更後の記載	前版の記載
改訂版	5. プロクター実施要件	<p>各施設において、本手技を行うにあたり、治療開始から少なくとも 10 症例目まではクリニカルスペシャリストまたはプロクター立会いのもとで実施すること。</p> <p>なおWatchmanで施術を行っていた施設がWatchman FLXで施術を開始する場合は、これまでの経験症例数に関係なく、Watchman FLXを用いた治療開始から少なくとも10 症例目まではクリニカルスペシャリストまたはプロクター立会いのもとで実施すること。</p>	<p>各施設において、本手技を行うにあたり、治療開始から少なくとも 10 症例目まではクリニカルスペシャリストまたはプロクター立会いのもとで実施すること。</p>